

(別紙2)

②実績報告時に提出

介護ロボット使用状況報告書

令和 3年 3月 31日

法人名	機器導入事業所名	施設の種別
有限会社オーケーサービス	グループホームあゆたの森	認知症グループホーム
介護ロボットの種別	介護ロボットの製品名	
見守り	見守りキューブ	
介護ロボット導入時期	導入台数	
令和 3年 3月 9日	4台	
【介護ロボットの使用状況（使用する業務・使用頻度等）】 ※日々の利用状況等が確認できる日誌等を活用して、具体的に記載すること。 ・徘徊リスクのある方の立ち上がりの検知に利用。リビングや廊下の死角になる箇所に設置することで目の届かない範囲の行動の把握のために利用。		
【介護ロボットの導入効果（導入による業務改善状況等）】 ※介護時間の短縮、直接・間接負担の軽減効果、介護従事者（利用者）の満足度等、日々の利用状況が確認できる日誌等の活用や定点観測情報に基づいて具体的に記載すること。 ・死角の部屋の利用者が部屋から出てきたタイミングや外へ通じるドアの前に立ったタイミングで発報する設定をすることで他の業務を行っている際も利用者の変化に気付けるので事故防止につながっている。		
【介護ロボットの不都合な点】 ※介護ロボットの機能に関すること、使い勝手に関することなど具体的に記載すること。 ・今のところ使用上の不都合は見受けられない。		